

香美町ならではの 教育の挑戦

●問い合わせ先 町教育委員会生涯学習課

村岡区中央公民館～土曜チャレンジ学習～

香美町教育委員会が目指す「ふるさと教育」は、本町の子どもたちが大人になってからもふるさとを愛し、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを心の糧としてふるさとのよさや地域の価値を伝えるなど、ふるさとに学ぶ活動を推進しています。

村岡区中央公民館では村岡区、小代区の小学生を対象に土曜日や夏休み、冬休みなどを利用し地域が育んだ人材や地元村岡高校などの協力により、豊かで有意義な土曜日を実現することを目的に、アウトドアやスポーツ、環境などの体験活動にチャレンジしてふるさとを楽しむ「土曜チャレンジ学習事業（通称「サタ・チャレ」）」を開催しています。

■空き缶でご飯を炊こう

炊飯器の代わりに空き缶で炊いたご飯に、カレーをかけて味わいました。



■但州丸に乗ってトロール漁業を見学しよう

香住区との合同事業で香住高校の実習船「但州丸」に乗船し、トロール操業の体験をしました。



■川で探そう！！水生昆虫調査

ふるさとの川に住む「水生昆虫」を採取し、その種類や生態を学んで標本にしました。



この他にも“洞窟探検”、“ボルダリングに挑戦”や“雪山ハイキング”など、年間10回の活動を計画していますが、どの教室も毎回多くの子どもたちが参加して、とても楽しく賑やかに活動しています。

毎回講師を務めていただく、地域の人たちの親切丁寧な指導と、補助として参加協力してくれる村岡高校の生徒も、子どもたちと一緒に真剣に、それでいてお兄さん・お姉さんのように優しく接してくれます。

多くの子どもたちが、いつまでもふるさとを愛し、誇りに思えるような、そんな活動をこれからも推進していきます。